



ワイルドウォーターの部で優勝。日野高校教諭の福本かな子選手



県内外から選手が参加。果敢にコースを攻める

## 激流に挑戦

日野川で鳥取県カヌー選手権大会

日野川の激流の中でカヌーの技術を競う。第21回鳥取県カヌー選手権大会が、4月11日、安原カヌー特設コース（日野川）で開かれました。大会には、徳島県や京都府など県内外から62人の選手が参加。規制された20ゲートを通り抜けるスラロームと約1・5キロの距離をこぎ下るワイルドウォーターの2種目があり、選手はそのタイムを競い合いました。また、今年から鳥取県のカ

ヌー振興に貢献した故広池善博さん（西伯町）をしのび、技術向上を目的としたペナルティーを加算しない広池善博杯も行われました。大会は、県外選手が上位を占める中、スラローム男子の部で真島祐二選手（米子CC）が6位。ワイルドウォーター男子の部で、都田祐道選手（米子CC）が2位。同女子の部は、地元日野高校の教諭福本かな子選手が2位に約44秒の差をつけて優勝しました。

## 相手の立場を考えよう

人権相談や街頭広報など啓発活動に励んでいます

——— 3人の人権擁護委員を紹介 ———



鳥居良光さん（黒坂）



山田厚弘さん（津地）



安達嘉夫さん（根雨）

4月9日、安達嘉夫さん（根雨）、鳥居良光さん（黒坂）の2人が、国から人権擁護委員に委嘱（4月1日付）を受けました。既に山田厚弘さん（津地）が委嘱を受けており、町内では3人の人権擁護委員が、差別のない明るい社会の実現に向けて、人権相談や街頭広報など人権尊重の啓発活動に励んでいます。

人権相談は、毎月1回開発センターで行っています。詳しくは、15ページの「くらしのカレンダー」をご覧ください。